

# 敬老の日の集い

## 子どもたちみんなのお客さん

今回は9月14日に行われた“敬老の日の集い”の様子をご紹介します。  
毎年、敬老の日の集いでは、敬老の日に因んで幼稚園におじいさんやおばあさん  
をご招待し、子どもたちみんなでおもてなしをします。  
コロナの影響により数年間年少から年長のすべての学年で、敬老の日を行うこと  
できませんでした。今年はお天気にも恵まれ無事に行うことができました。

### 年少組

保育室にたくさんのおじいさん、おばあさんが、来てくださいました。  
はじめはたくさんのお客さんにびっくりしていた子どもたちですが、先生のお話  
を聞いて、次第に普段の姿に戻り、元気に遊んでいました。

おもちゃを手渡したり、友達のおばあさんに「誰のおばあちゃん？」と話し掛け  
たりする様子もありました。



自由時間の後は、おじいさん、おばあさんにインタ  
ビューの時間です。

名前やどこから来たのかをお聞きしました。中  
にはバスと新幹線を乗り継いで何時間も掛けて来て  
おられる方もいて、子どもたちも「すごーい！新幹  
線乗って来たの！？」と驚いていました。

最後は、いつも歌っている「はみがきのうた」「かみなりどんがやってきた」な  
どの歌を披露したり、一緒に手遊びや電車ごっこをして、みんな一緒に楽しく遊  
んでお終いです。

おじいさん、おばあさんが帰る時間になると、寂しくて泣いてしまう子もいまし  
た。

## 年中組

年中組の子どもたちは、おじいさん、おばあさんとじゃんけんゲームをして交流を深めていました。

最初は知らないお客さんとじゃんけんすることを恥ずかしがる子も。

おじいさんやおばあさんが、一緒にやろうと声を掛けたり手招きしてくれていました。

ゲームが盛り上がってくると、恥ずかしがっていた子も、自分から声を掛けて笑顔でじゃんけんしていました。



勝ったらブロック獲得！  
何個集められたかな？

## 年長組

年長組は参加されるおじいさん・おばあさんの人数が多いので、クラスごとに時間を区切ってホールで行いました。

どのクラスの子どもたちも、この日の為にみんなで話し合っ、おもてなしのプログラムを考えたそうです。

ふじ組は立派なスカイツリーや、お化け屋敷を作って披露しました。どの作品もとても凝っていて、たくさん時間を掛けて作ったことがわかります。

おばけやしき



スカイツリー



さくら組は、みんなで輪になってゲームです。子どもたちがグループごとに前に出てゲームの説明をしていました。

たくさんの人の前で話すことは、大人でもとても緊張することだと思います。子どもたちは友達と声を合わせながら、大きな声で説明していて、たくさん練習したんだろうなと感じました。

おじいさん、おばあさんもそんな子どもたちの様子をあたたく見守ってくださっていました。



手作りのお花の  
プレゼント



グレース会からの手土産



うめ組は、グレース幼稚園クイズを開催していました。

「幼稚園には全部で何組あるでしょう」や「幼稚園の滑り台は全部で何個あるでしょう」などの難問が。おじいさん、おばあさんが答えるたびに、子どもたちは「惜しい！」や「もっとあるよ！」とワイワイと楽しんでいました。

ちなみにクイズの正解は・・・全部17組と滑り台は7台だそうです。

最後に、この日の為に作った手作りのお花のプレゼントや、グレース会からのお土産を一人ひとりに手渡していました。

年長組にとって、みんなで話し合っってプログラムを考え、実際に人前で挨拶やゲームの説明を行うことは「友達と力を合わせて物事をやりとげるよろこび」を感じられる素晴らしい機会だと感じました。

最後に

今回、子どもたちが自分のおじいさんやおばあさんだけでなく、友達のおじいさんやおばあさんと楽しく遊んだり話したりする様子を見て、普段関わる機会が少ない年配の方と触れ合うことができる素敵な行事だなと思いました。